

## 福島県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（平成20年度、農薬以外）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	いわき市	37,449,011	マンガン及びその化合物 24,443,421	チオ尿素 7,083,333	銅水溶性塩(錯塩を除く) 2,403,560
2	耶麻郡 磐梯町	467,669	カドミウム及びその化合物 281,765	マンガン及びその化合物 52,289	鉛及びその化合物 27,350
3	福島市	325,990	マンガン及びその化合物 219,632	スチレン 50,000	亜鉛の水溶性化合物 14,807
4	須賀川市	258,277	マンガン及びその化合物 231,053	銅水溶性塩(錯塩を除く) 18,000	亜鉛の水溶性化合物 7,370
5	郡山市	202,702	銅水溶性塩(錯塩を除く) 110,400	亜鉛の水溶性化合物 31,053	銀及びその水溶性化合物 25,806
6	大沼郡 昭和村	92,772	マンガン及びその化合物 47,368	銅水溶性塩(錯塩を除く) 22,000	カドミウム及びその化合物 10,588
7	相馬市	61,758	マンガン及びその化合物 31,711	スチレン 10,000	水銀及びその化合物 4,583
8	南相馬市	57,710	マンガン及びその化合物 24,737	銅水溶性塩(錯塩を除く) 24,200	亜鉛の水溶性化合物 4,663